

グーグル を使い倒す

その6

グーグルドライブ



Google ドライブの特徴

①Googleアカウントごとに、ストレージを無料で15GBまで利用できます。文章、写真、音楽、動画などなんでも置けます。

②GOOGLEドライブはGoogleアカウントに紐づけされているので、同じGoogleアカウントで接続すれば、スマホ、タブレット、パソコンとどの端末でも、すぐにアクセスできます。

③他のユーザーとファイルを共同編集や閲覧ができます。また、このドライブを利用して大きなファイルも転送可能になります。



Google ドライブをスマートフォンから使う方法



①アプリをダウンロードして開く

②ファイルをダウンロードする

③ファイルをアップロードする

※ファイルの種類は ドキュメント、画像、音声、動画

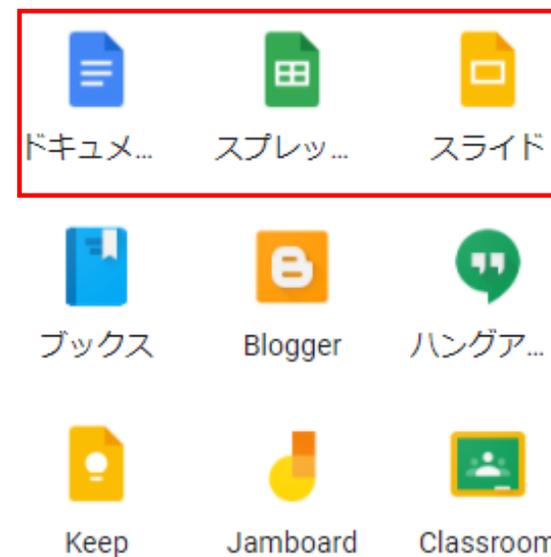
④Office ファイルを扱う

※Gドキュメント、スプレッドシート、Gスライド

⑤共有でファイルを使う

※共有の設定、リンクの設定

⑥ドライブのメンテナンス



アプリをダウンロードして開く

【アプリを開く】

Google ドライブ アプリ  を開きます。

【マイドライブ】には、次のアイテムが表示されます。

- (A) 自分がアップロードまたは同期したファイルやフォルダ。
- (B) 自分が作成した Google ドキュメント、スプレッドシート、スライドなど。

【ファイルをダウンロードする】

ファイル横にある「その他アイコン」> ダウンロードをタップします。

ファイルの種類 •ドキュメント •画像 •音声 •動画 などなんでも。

アイフォンの場合は、ファイル横にある「その他」アイコンをタップし、「アプリで開く」> 保存先アプリの選択> 「保存」をタップします。



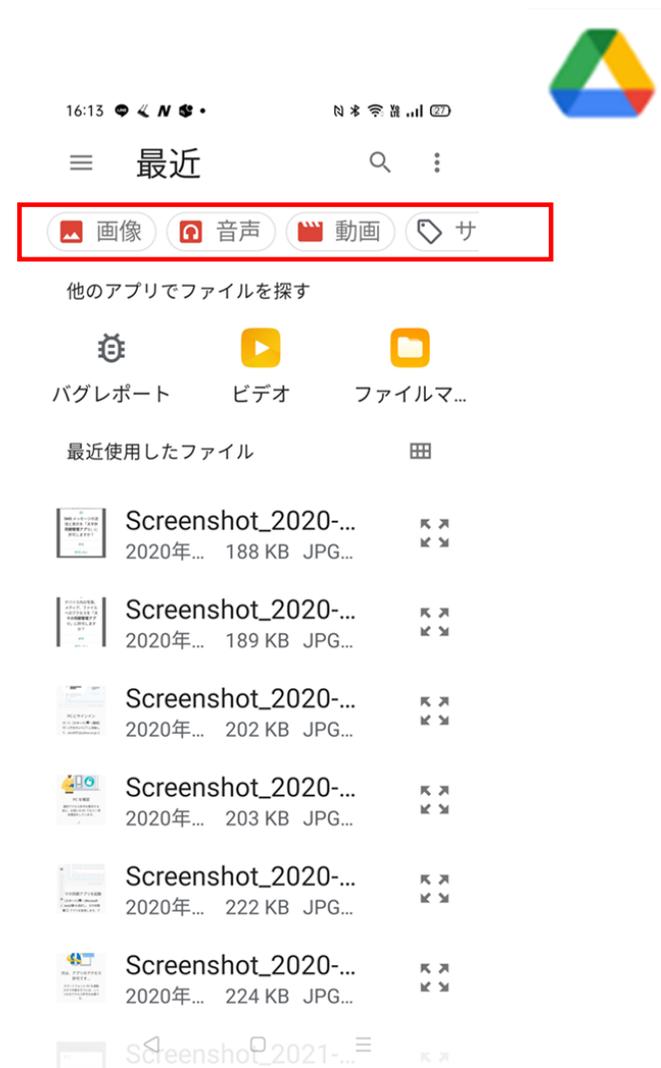
ファイルをアップロードする

【ファイルのアップロード】

- (1) スマホやタブレットで Google ドライブ アプリを開きます。
- (2) 追加アイコン **+** をタップします。
- (3) [アップロード] をタップします。

⇒ このあとは、AndroidとiPhoneで画面が異なります。

(4-a) Androidでは、アップロードボタンを押すと右側の画面になります。そこから、いろんなファイルが選択できます。

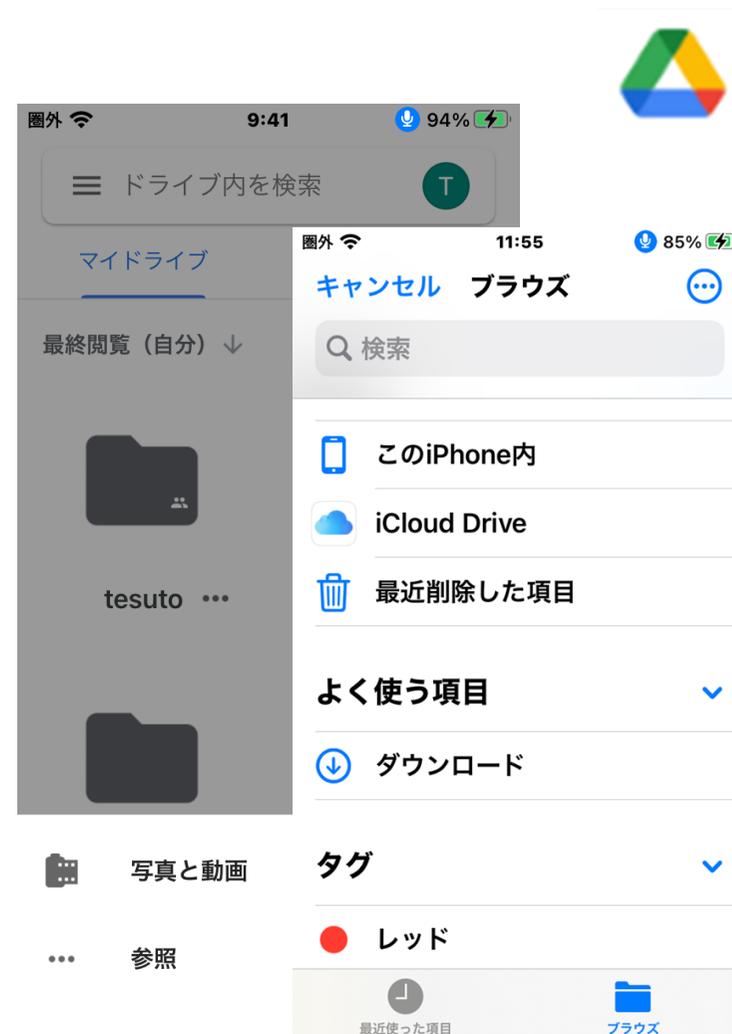


ファイルをアップロードする（続き）

(4-b) アイフォンではアップロードボタンを押すと右側のように、「写真と動画」「参照」の二つのアイコンが出てきます。

写真の場合は「写真と動画」をタップし、出てきたフォルダーから写真をアップロードします。

写真・動画以外のファイルの場合は、参照 > 「最近使った項目」またはブラウズ（ファイルの保存場所など）をタップし、アップロードするファイルを見つけてタップします。



ファイルをアップロードする（ヒント）

※スマホのホーム画面は画像ファイルが大きく映り、見にくいので「ホーム」から「フォルダー」にビューを変更して見やすくしましょう。

※スマホでアップロードするファイルはスマホ本体に保存済の写真や動画の場合が多いので、「アップロード」>「画像・動画」で比較的ラクに探すことができます。

※しかし、その他のファイル、特に文書ファイルなどは、スマホではなくPCなどに保管している場合が多いため、そのファイルをアップロードする際には、ひと手間が必要になります。

※その点、PCでアップロードする場合は、ドラッグ＆ドロップで簡単にアップロードすることができます。スマホに比べ操作は超ラクチンですので、特に文書等のアップデートには、PCとの併用をおススメします。



Googleドライブのフォルダーで整理する

【フォルダーを作成する】

追加アイコン **+** をタップし、フォルダーをタップします。
名前を指定し、作成をタップします。

【ファイルをフォルダーに移動する】

ファイルを長押しタップし、**✓** マークをつける> ファイル横（もしくは画面右上）の「その他アイコン」から「移動」を選び、移動先を選択> マイドライブ内にある移動先フォルダーをタップして開き> 「ここに移動」をタップして完了。

【ファイル・フォルダーを削除する】

ファイル横（もしくは画面右上）の「その他アイコン」から「削除」を選び、ゴミ箱に移動。



Google DRIVEのファイルを検索する

【ドライブ内のファイルを検索する】

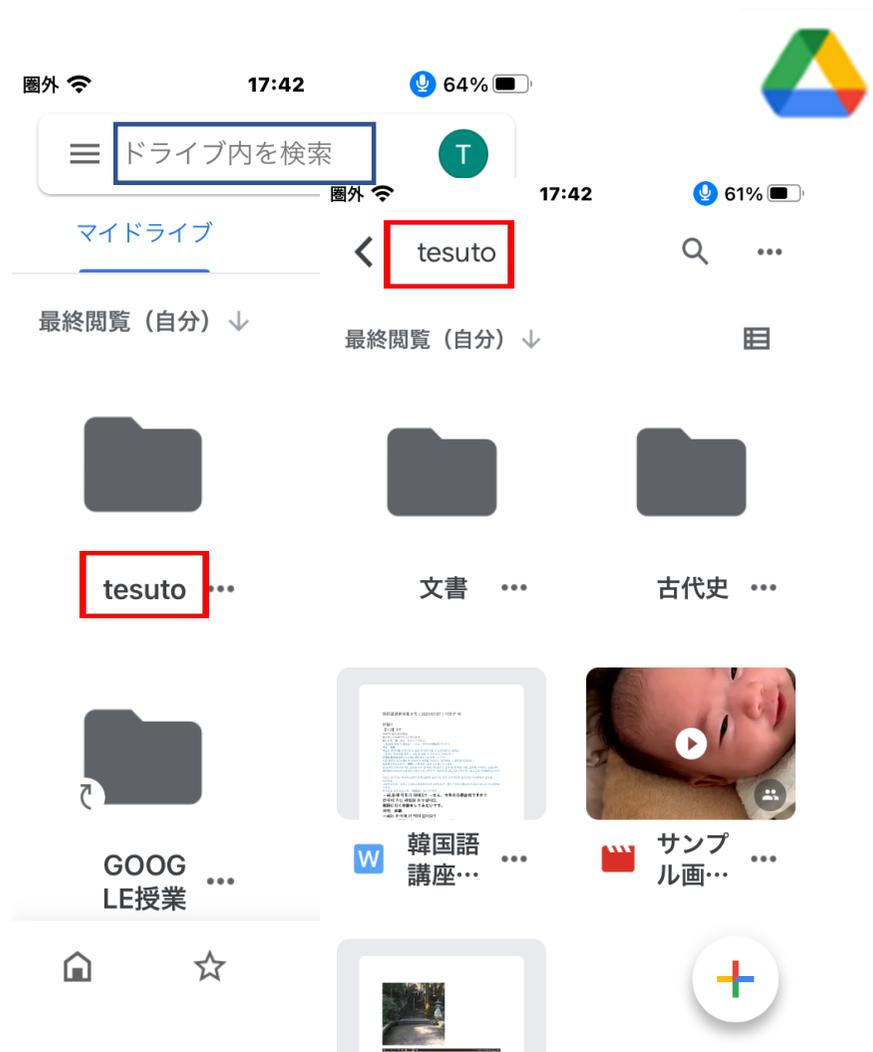
初期画面の上部検索窓「ドライブ内を検索」の中にファイル名を入力すると検索できます。

【フォルダー内のファイルを見る】

フォルダー内部にあるファイルを見たいときには、見たいフォルダーの名称を入れると、そのフォルダー内にあるファイルを見ることができます。

【ファイル種別ごとに検索する】

初期画面「ドライブ内を検索」の状態です。検索窓をタップすると、ファイル種別ごとのアイコンが出るので、そこから検索ができます。

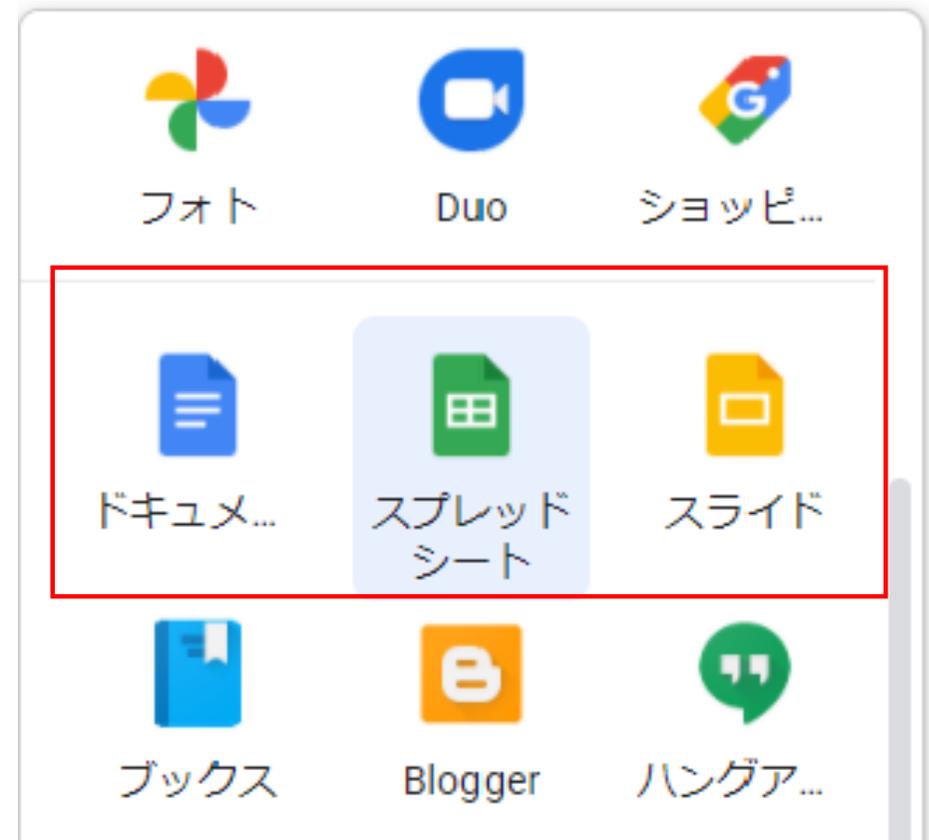


グーグル・ドキュメント、スプレッドシート、スライド

グーグル・ドキュメント、グーグル・スプレッドシート、グーグル・スライドは、いずれもMicrosoft® Officeのワード、エクセル、パワーポイントに対応したアプリです。

これらのアプリでオフィスのファイルを編集、ダウンロード、変換することができます。

これらは、PCと異なり、それぞれが別のアプリとなっています。もしアプリが入手済みでなければ、アプリストアからダウンロードして入手してください。



文書を作成する

【ファイルの新規作成】

初期画面のマイドライブで追加アイコン **+** をタップ、新規作成から文書作成アプリのいずれかをタップします。

ファイル名称を記入し、作成をタップします。

ここでは、スプレッドシートに「計算予定」というファイルを作成しています。

編集が終わったファイルは勝手に残っていくので、戻る **<** をタップするだけ。「保存」作業は必要ありません。

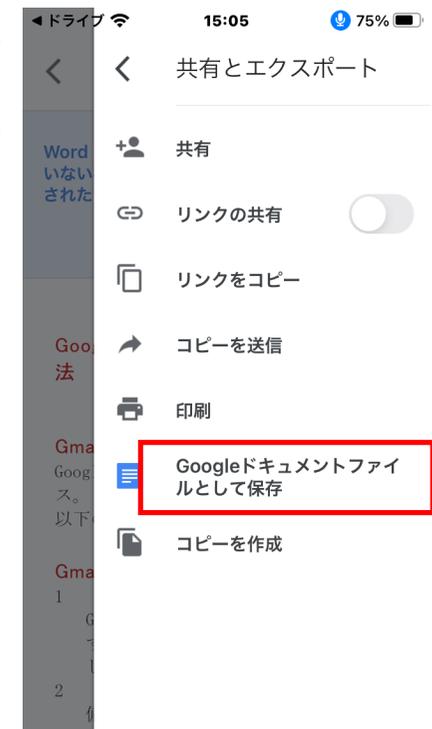


オフィスドキュメントを Google 形式に変換する



- ◆ドキュメント、スプレッドシート、スライドのいずれかのファイルをタップします。
- ◆右上の「その他」アイコンをタップします。
- ◆ [共有とエクスポート] を選択します。
- ◆「グーグルドキュメントファイルとして保存」を選択します。

※ドライブ内には、オフィス形式のドキュメントとグーグル形式のドキュメントの二種類が保存されています。



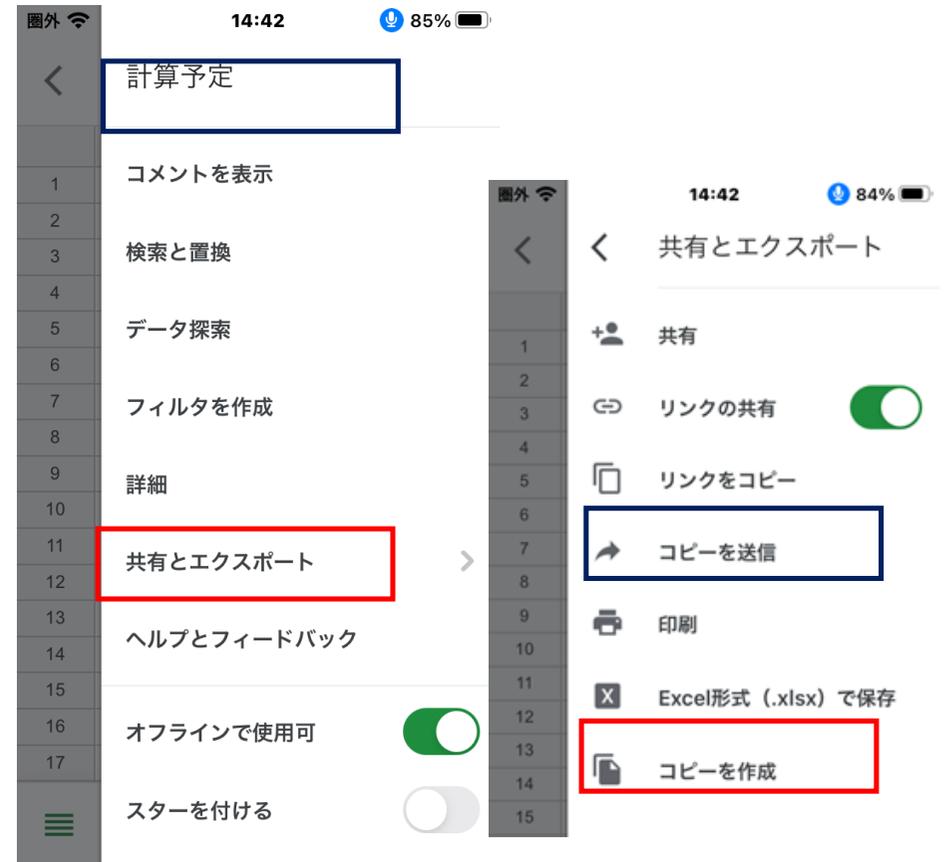


Google ドキュメントなどを Office ファイルとして保存し直すには

- ◆ドキュメント、スプレッドシート、スライドのいずれかのファイルを開き、その他アイコンをタップします。
- ◆ [共有とエクスポート] を選択します。
- ◆ [Word 形式で保存] [Excel 形式で保存] [PowerPoint 形式で保存] を選択します。

【Office ファイルを他のユーザーに送信】

- ◆ [共有とエクスポート]
- ◆ [コピーを送信]
- ◆ [Word] [Excel] [PowerPoint] を選択
- ◆ [OK] を選択



MSオフィスがなくてもGoogleドキュメントで編集できるが…



- ◆ここまで見てきたように、オフィスのドキュメントをもっていなくても、ドキュメント（ワード）、スプレッドシート（エクセル）、スライド（パワーポイント）と、Googleドキュメントは、オフィスの代替アプリとして使うことができます。
- ◆ただ、スマホを使って、Googleドキュメントを一から作成していくのは、かなりめんどくさい作業になります。スマホでドキュメントを触るのは、一部を訂正するなどの作業にとどめておいた方が無難です。
- ◆Googleドキュメントをうまく活用するためには、やはりPCでの作業が主体になると考えておいた方がいいと考えられます。
- ◆また、MSオフィスのファイルとのファイル交換が手軽にできるような環境を整備しておいた方が何かと便利です。特に、のちに紹介する、他のユーザーとの共同編集などでは、力を発揮すると思われます。

ファイル・フォルダーを共有する

【共有して他のユーザーも編集・参照できる】

- ◆マイドライブのフォルダー（ファイル）横をタップ。
- ◆「共有」をタップします。
- ◆「ユーザまたはグループ」をタップしてユーザの追加を入力します。
- ◆ユーザ名を入力したら、名前の右側をタップして、共有者の権限設定をします。権限は「閲覧者」「閲覧者(コメント可)」「編集者」の中から選択します。

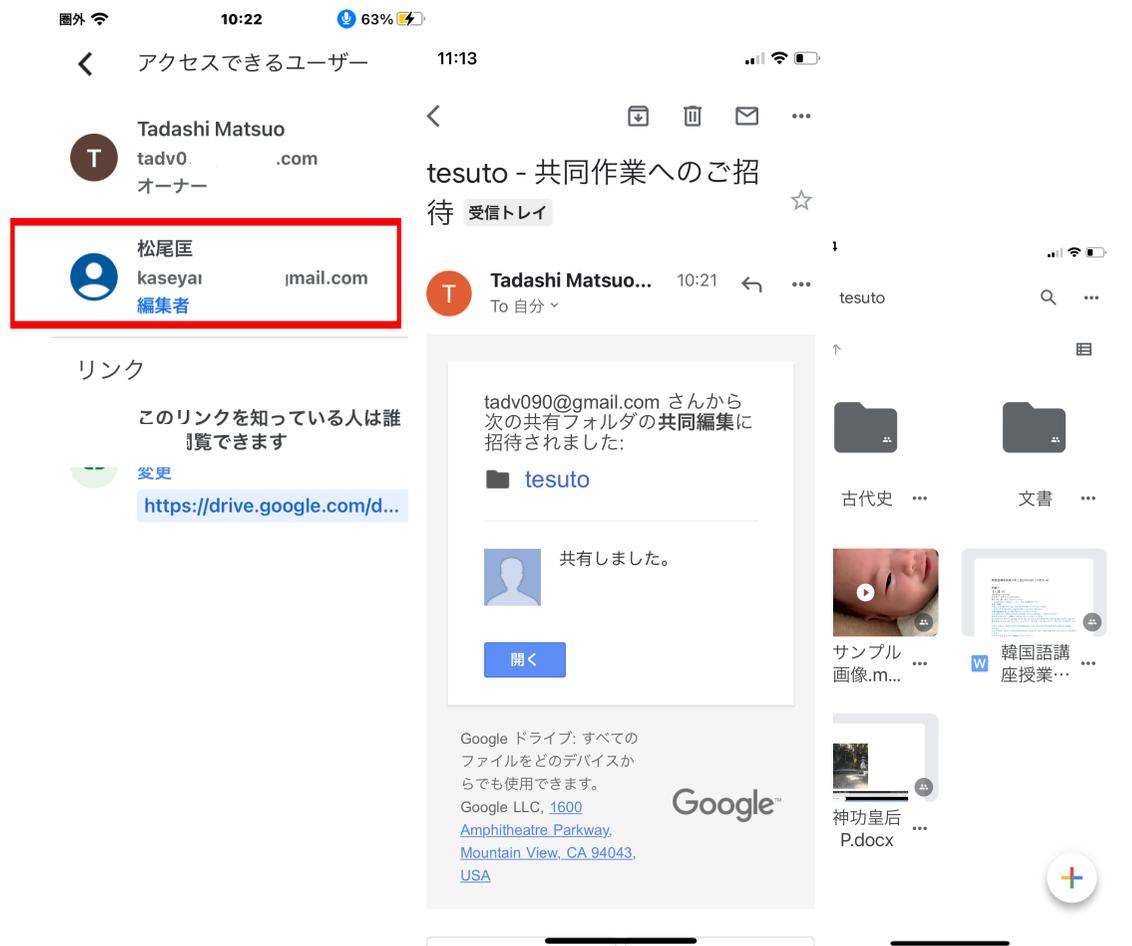


ファイル・フォルダーを共有する（続き）

◆ユーザの追加を入力し終わったら、「メッセージを追加」と送信ボタンが出るので、コメントを入れて送信します。

◆ユーザ名が登録されます。お知らせの送信をしたユーザには右記のようなお知らせメールが届きます。

◆メールを受け取ったユーザーがボタンを開くと、あなたと共有したフォルダー（ファイル）が表示されています。



ファイルをリンクする

【他のユーザーとリンクで共有します】

- ◆マイドライブのフォルダー（ファイル）横をタップします。
- ◆「リンクの共有」をタップして、リンクの共有がオフであれば、「リンクの共有をオン」に変更します。
- ◆「共有」をタップしたあと、リンクマークをタップします。
- ◆リンク先のアドレスが表示されるので、このアドレスをメール・ラインなどで送りファイルを共有します。



Google ドライブの使い方（メンテナンス）

【容量の使用状況の確認】

- ① トップページから確認する。
- ② GOOGLE DRIVE内のファイルごとに容量を確認する。

【GOOGLE DRIVEの容量を増やす】

- ① アップグレードして容量を増やす
- ② G Suite（ビジネス用有料ツール）を利用する。

